

2019年7月30日(火) 五条川源流部自然観察会

【学習会の内容】

犬山市にある八曾キャンプ場にて、五条川源流部の植物、山の生物、水棲生物などの自然観察会を行いました。
昨年は、スジクワガタやカワムツなど、多くの生き物が確認できました。



【学習会の様子】



八曾キャンプ場までの道を森の中、15分程歩いて登ります。
道には様々な生き物がいっぱい。

NPO法人トンボと水辺環境研究所の川口先生・宮田先生の「こういう木にカブトムシやクワガタがいる」「この草の下に虫がすんでいる」という話に皆興味津々です。



↑3枚の写真

先生達が「この上の木は絶対いる!!」と道をはずれて登っていくと、みんな揃って先生に続きます。
見つけたのは、ミヤマクワガタにノコギリクワガタ。

↓3枚の写真

「こういう場所に魚はすんでいる」という話を聞きながらも中々捕まえられません。
みんなで協力し合って魚を追い込むグループも。
最後にはカワヨシノボリやカワムツ、サワガニなどを捕まえていました。
市内の川では見つけることができない、生き物たちに興味深々です。



川口先生の「この自然を自分達の未来に残すためにはどうしたらいいのか」という問いかけに、真剣な表情をする皆さんの顔が印象的でした。